

富山湾における鯨類の記録（2005年）

著者	南部 久男，山田 格
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	29
ページ	113-114
発行年	2006-02-25
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=837

短 報

富山湾における鯨類の記録 (2005年)*

南部久男¹⁾, 山田格²⁾

1) 富山市科学文化センター, 2) 国立科学博物館

Stranding records of cetaceans from the coasts of Toyama Prefecture, Toyama Bay, during the year 2005.

NAMB H., and YAMADA T. K.

富山湾（石川県側及び富山県側）では、これまで約13種の鯨類がストランディング及び目撃により記録されている（佐野,1999；南部他,2002,2003）。本論文では、2005年に富山湾（富山県側）で確認した1例の鯨類について報告する。

富山湾で確認された鯨類

2005年の富山湾での鯨類の確認状況等は下記の1例であり、確認地点を図1に示す。

カマイルカ *Lagenorhynchus obliquidens* メス,
マイルカ科 Delphinidae 図2, 3, 4

場所：氷見市松田江浜

確認日：2005年6月21日

計測値：体長108cm

状況：午前10時頃、波打ち際で氷見市職員により発見される。15:30～16:00に廃棄物処理場で南部が計測し写真撮影等を行う。その後業者により処分された。

左胸びれは欠損していた。左アゴが外れ、左目は消失していた。胸びれ下の腹部が破れ、内蔵が飛び出していた。

富山湾では、コククジラ科 Eschrichtidae のコククジラ *Eschrichtius robustus*, ナガスクジラ科のミンククジラ *Balaenoptera acutorostrata* 及びザトウクジラ *Megaptera novaeangliae*, アカボウクジラ科 Ziphiidae のツチクジラ *Berardius bairdi* 及びオウギハクジラ *Mesoplodon stejnegeri*, マイルカ科 Delphinidae のオキゴンドウ *Pseudorca crassidens*, ハナゴンドウ *Grampus griseus*, ハンドウイルカ

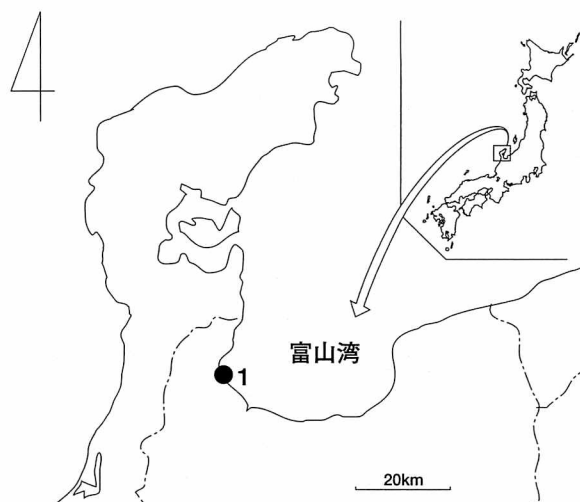


図1. 確認地点（1：氷見市松田江浜）

Tursiops truncatus, カマイルカ *Lagenorhynchus obliquidens*, ハセイルカ *Delphinus capensis*, ネズミイルカ科 Phocoenidae のネズミイルカ *Phocoena phocoena*, イシイルカ *Phocoenoides dalli*, スナメリ *Neophocaena phocaenoides* の13種のイルカ・クジラ類が記録され（佐野, 1999；齋藤, 1999；桶田, 2000；南部他, 2001, 2003, 2004；南部他, 2003, 2004, 2005；日本鯨類研究所, 2004），今回確認されたカマイルカは既知種である。

カマイルカは筆者らの調査では富山湾のイルカ類では最も多くの記録がある。2004年4月11日、魚津市片貝川河口沖から経田の間、群れ（南部他, 2005）；2003年5月16日、魚津市三ヶの海岸、メス死体、体長201cm（南部他, 2004）；高岡市雨晴, 2002年4月2日、メス死体、体長185cm（南部他, 2003）；魚津市三ヶ地区の沿岸, 2001年4月20日、群れ（南部他, 2002）がある。また、関他（2005）は、カマイルカの群れを、1998, 2000, 2001, 2003年の2月, 4月, 5月に富山湾で確認している。今回の記録は最も小さい個体であり、また、確認した6月は、過去のカマイルカの記録の中では最も遅い。

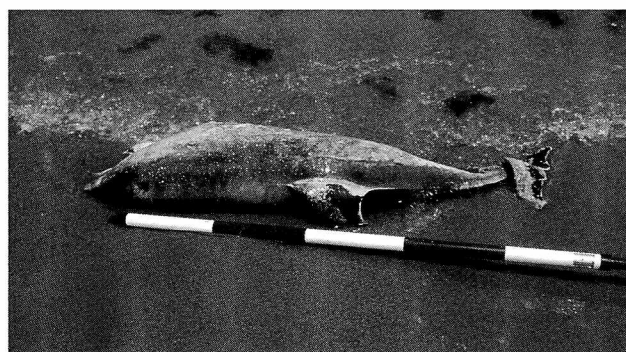


図2. カマイルカの漂着状況（富山県高岡土木センター氷見土木事務所提供）

* 富山市科学文化センター研究業績第324号



図3. カマイルカの左側面



図4. カマイルカの生殖器付近

謝辞

情報、写真を提供していただきました富山県高岡土木センター氷見土木事務所、作図をしていただきました志波友子氏に厚くお礼申し上げます。

参考文献

- 南部久男・稲村修・田島木綿子・倉持利明・山田格, 2002, 富山湾における鯨類 (Cetaceans) の記録 (2001年). 富山市科学文化センター研究報告, (25): 129-132.
- 南部久男・西岡満・田中豊・太田希生, 2003, 富山湾における鯨類・ウミガメ類の記録 (2002年). 富山市科学文化センター研究報告. (26): 145-147.
- 南部久男・西岡満・関谷伸一・山田格・太田希生, 2004, 富山湾における鯨類の記録 (2003年). 富山市科学文化センター研究報告. (27): 75-78.
- 南部久男・山田格・石川創, 2003, 富山湾における

コククジラの記録. 日本海セトロロジー研究会第14回大会発表要旨集.9.

南部久男・山田格・石川創, 2004, 日本海のコククジラ回遊ルート. 日本海セトロロジー研究会第14回大会発表要旨集.8.

南部久男・田島木綿子・新井上巳・山田格・田中豊・大田希生, 2005, 富山湾における鯨類の記録 (2004年) 富山市科学文化センター研究報告. (28): 91-94.

関東雄・南部久男・山田格・石川創, 2005, 富山湾の海上における鯨類の目撃記録. 富山市科学文化センター研究報告. (28): 17-24.

桶田俊朗, 2000, 能登に来遊したクジラ類Ⅱ. 能登の海からのたより. (40):4-5.

佐野修, 1999, 第1章石川県の海棲哺乳類. 石川県の哺乳類. 石川県哺乳類研究会編, pp.107-120.

齋藤豊, 1999, 能登に来遊したクジラ類Ⅰ. 能登の海からのたより. (39):4-5.